

菊友会報

第106号 2021年(令和3年)1月1日

発行 = 菊友会

編集 = 広報委員会

<事務局> 東京都千代田区九段北 2-2-1

千代田区立九段中等教育学校内 (〒102-0073)

TEL (03)3263-2448 / FAX (03)3263-1033

Web Site -- <https://www.kikuyukai.com/> Mail Address -- info@kikuyukai.com

特集 コロナ禍を生きる! ~コロナ禍での生活と今後を考える

コロナウイルス蔓延の中、多くの会員の皆さまから「新しい生活」についてご寄稿いただきました。



コロナ禍、社会、菊友会

こんな事が起こるなんて、1年前に誰が考えたでしょう。しかしコロナ禍は私たちの生活を大きく変えてしまいました。とくにこの中で、深刻な被害を受けておられる方には心からお見舞いを申し上げたいと思います。

ところで私は高等教育を専門とする研究者なのですが、大学も大きく変わっています。今はインターネットを使った遠隔授業が主になりました。それで大丈夫か、という心配もあったのですが、学生からは意外に、授業が分かりやすくなったとか、質問がしやすくなった、という声も少なくありません。教員が毎回の授業で課題を出すようになったために、学生が忙しくなったとも言われています。日本の学生は「勉強し

ない」といわれていたのが、意外な形で変わり得ることが示されたのです。

社会や企業、働き方についても、これまで何となくおかしい、と言われていたことが、コロナ禍で炙り出されたような気がします。慣習は様々な利害が交錯してできているために動かしにくいけれども、こうした突発的な出来事がその変化の可能性を示す、ともいえるのでしょうか。もちろん非常事態の中でやむを得ずとった対応がそのまま続くとは思えません。しかしそれが、新しいあり方を模索する機会になるとは言えると思います。それをどう活かすかが今の課題ではないでしょうか。

他方でコロナ禍の中で、失われているものもあります。大学は、教員と学生、学生同士が顔をあわせて集うコミュニティではなくなりました。それが長期的に最大の問題とも言われます。それは社会全体についてもいえるでしょう。私自身もコロナ禍で

菊友会会長 金子 元久(高20)

何日も家にいる生活をしていると、人となりのつながりがいかに重要かを痛感します。

菊友会にはいくつもの目的がありますが、その中心となるのは、人と人とのつながりではないでしょうか。在学中での密度の濃い友人関係が、卒業後も形をかえて続くことが、個々の会員にとって大きな意味があるからこそ、菊友会があると思います。コロナ禍の中で、大会を始めとする行事は制限されざるを得ませんでした。会員の間の交流の意味はむしろ大きくなっていきます。それに応えるのがこの会報や、刷新された菊友会ホームページでしょう。インターネットを使った遠隔クラス会なども良いのではないのでしょうか(今はそのソフトの操作は難しくありません)。新しい形で、菊友会が活力を増していくことができるように、会員の皆様のご協力をお願いしたいと思います。



自己を思い他者を慮る

日頃より本校活動における教育活動への多大なご協力ご支援を賜り、誠にありがとうございます。私の本校着任2年目の幕開けは、3月から臨時休業をそのまま延長し、生徒不在のまま新年度を迎えるという未曾有の事態で

した。そこから6月の分散登校、夏休みの短縮などを経て、現在に至っています。

去る9月30日には、前期(1学期)終業式と後期(2学期)始業式を同時に行いました。オンラインで実施したこの全校集会で、私は生徒に次のような話をしました。

「本校の教育目標の一つである『知の創造』が目指すところは、『予測不可能な未来』に対処する力を創り出していくことである。この目標は非常に大きいので、多く

千代田区立九段中等教育学校長 牧野 敦

の生徒諸君は身に付けようとしている途中にあるだろう。しかし、この目標を掲げている学校に、九段生として毎日を一緒に過ごしている皆は、一人では不可能でも、力を合わせれば乗り越えていけるということ、行事などを通してこれまでも体験してきただろう。本校には教育目標だけではない、九段生としての精神的支柱である『至大至剛』という校是がある。『至大至剛』の目指すところは『自己には厳しく、他者には慈愛を』という意味も含まれ、まさにこの時代に求められているものだ。」

新型コロナウイルスによる教育活動への影響は想像以上のものがありました。中でも至大至剛をはじめとする、様々な行事の中止を余儀なくされたことがそれにあたります。反面、深く内省する時間を取れる生徒が多くいたことも事実です。まっすぐな思いで柔軟に未知の状況に対処していく。同時に内面に強い自己を持ちつつ、周囲に寄与していくという普遍性も失わない。その両方を生徒と共に希求していきたいと考えます。



あけましておめでとうございます

2021年度菊友会行事カレンダー

- 4月 7日(水) 菊友ゴルフ大会:石坂ゴルフ倶楽部
- 5月 22日(土) 評議員会:九段中等教育学校会議室、懇親会未定
- 8月 21日(土)~22日(日) 至大荘懇親会(8/21プレゴルフ)予定
- 10月 3日(日) 東京校歌祭:杉並公会堂
- 10月17日(日) 菊友会大会:学士会館
- 11月 7日(日) 関西菊友会総会:大阪キャッスルホテル
- 11月17日(水) 秋の菊友ゴルフ大会:佐倉カントリー倶楽部

- ◇高22回 卒業50周年記念同期会延期後開催 2021年9月18日(土)予定
- ◇高23回 卒業50周年記念同期会 開催年です
- ◇高48回 卒業25周年記念同期会 開催年です



2020年度 菊友会評議員会

初めての書面会議にて承認される

本年度の評議員会は新型コロナウイルス防止対策の一環として、多人数の会合自粛のために書面での会議となりました。評議員総数123人の5分の1を上回る65人の返答があり本評議員会は成立しました。

第1号議案 2019年度事業報告ならびに会計監査・決算承認の件

事業報告：2019年度はほぼ例年通りの活動ができましたが、年度末には新型コロナウイルスの影響を受けました。卒業式は来賓なしで行われ役員の出席もありませんでした。

決算・監査報告：広報委員会用のノート

パソコン破損に伴う新規購入などの結果、約30万円の赤字となりました。

第2号議案 2020年度事業計画ならびに予算承認の件

事業計画：新型コロナウイルスに関する緊急事態宣言が発出されたのを受けて、イベントの中止（春のゴルフ大会、至大荘懇親会、伝統継承ホームルーム）や書面会議への変更（評議員会、4月、5月理事会）を行いました。

予算：6月1日ホームページのリニューアルのためその費用を繰り入れました。

第3号議案 『菊友会規約第16条(理事会、委員会)4項』改正の件

紙の名簿発行を取りやめて以来、名簿委員会の役割は個人情報データの管理が主体となっています。ホームページのリニューアル後はホームページの維持運営を担当、情報全般の管理を目的として、名称を情報委員会に改称いたします。

第4号議案 役員人事承認の件

承認対象は新理事米澤京子（高25）、平野清一（高30）の2人。

以上第1号議案から第4号議案までの議案に関して郵便はがきにて承認されました。

菊友会 2018年度実績 2019年度予実算及び2020年度予算案

単位：円

	2018年度実績	2019年度実績			2020年度予算案	
		予算A	実績B	予実差A-B		
収入	維持会費	5,993,000	6,100,000	5,612,000	488,000	5,500,000
	新会員入会金	420,000	500,000	540,000	△40,000	500,000
	菊友大会会費	630,000	850,000	724,000	126,000	650,000
	至大荘懇親会会費	876,200	850,000	935,300	△85,300	0
	評議員会後懇親会会費	86,000	90,000	78,000	12,000	0
	菊友ゴルフ大会会費	0	0	0	0	72,000
	寄付金	44,001	0	104,000	△104,000	0
	雑収入	31,199	0	14,275	△14,275	0
	受取利息	1,881	0	1,584	△1,584	0
収入計	8,082,281	8,390,000	8,009,159	380,841	6,722,000	
事業費	在校生・卒業生支援費	344,972	300,000	245,364	54,636	300,000
	菊友会大会経費	864,915	1,000,000	867,664	132,336	700,000
	至大荘懇親会経費	863,776	900,000	939,295	△39,295	0
	評議員会経費	178,140	150,000	155,100	△5,100	40,000
	菊友ゴルフ大会経費	0	0	0	0	82,000
	名簿作成・送付費	0	0	0	0	0
	会報印刷・発送費	3,095,879	3,300,000	3,330,616	△30,616	2,800,000
	法人九段関係費	0	0	0	0	0
	ホームページ運営費	70,000	0	6,490	△6,490	60,000
	菊友会紹介紙作成費	10,255	0	0	0	0
	校歌祭参加費	152,399	155,000	145,590	9,410	155,000
	菊友会90周年行事費	0	40,000	83,366	△43,366	0
	事業費小計	5,580,336	5,845,000	5,773,485	71,515	4,137,000
	管理費	事務局人件費	2,003,650	1,500,000	1,470,620	29,380
光熱費		34,957	35,000	31,931	3,069	35,000
通信費		69,952	70,000	50,276	19,724	70,000
リース費		8,683	9,000	8,683	317	9,000
パソコン関係費		83,689	84,000	192,421	△108,421	70,000
コピー費		188,437	190,000	174,867	15,133	175,000
事務消耗品費		34,298	31,000	34,415	△3,415	35,000
理事会交通費		190,000	200,000	192,000	8,000	200,000
旅費交通費		15,000	30,000	30,000	0	30,000
振込手数料		192,942	300,000	280,452	19,548	300,000
慶弔費		64,170	50,000	65,383	△15,383	50,000
雑費	59,966	40,000	38,396	1,604	40,000	
管理費小計	2,945,744	2,539,000	2,569,444	△30,444	2,514,000	
支出計	8,526,080	8,384,000	8,342,929	41,071	6,651,000	
収支差額	△443,799	6,000	△333,770	339,770	71,000	

2020年度菊友会 役員構成

会長	金子 元久	高20
副会長	楢取 能彦	高17
〃	高橋 暁子	高17
監事	大西 正孝	高10
〃	田島 英子	高20
顧問	高橋 直人	高14
〃	赤司 久雄	高15
〃	野本 俊輔	高17

理事会・委員会

理事長	原田 忠禮	高21
副理事長	横田 千明	高19
〃	山崎 幹彦	高21
〃	鈴木 康雄	高24

<総務企画委員会>

委員長	石橋 義永	高24
理事	山崎 猛	高20
	村上 恭子	高21
	伊藤 ユリア	高24
	内藤 恵子(兼)	高24
	柳川 広明(兼)	高24
	米澤 京子	高25
	伊井 希志子(兼)	高27
	平野 清一	高30
	小林 紀子	高34

<広報委員会>

委員長	百束 英二	高25
理事	柳川 広明	高24
	赤木 恵利子	高25
	篠原 慎一	高27
	伊井 希志子	高27

<会計委員会>

委員長	鈴木 康雄	高24
理事	内藤 恵子	高24

<情報委員会>

委員長	中井 健一	高27
理事	篠原 慎一(兼)	高27

寄付金 ありがとうございました。

グループ 高19同期会 10,000円
高21同期会 30,000円
高24同期会 11,000円

個人 角田真一郎氏(中14) / 渡部知彌氏(中18) / 堀内絢子氏(高7) / ご家族 / 佐藤敏裕氏(高34) / 杉山啓一氏(高34)

特集： コロナ禍を生きる！ ～コロナ禍での生活と今後を考える

Under Corona を生きる

荏原病院・元小児科部長 松井 猛彦 (高17)



ホモサピエンスは言語による互いの意思疎通、交流、共同作業を通じて今日の文明を築きあげてきた。新型コロナウイルスCOVID-19はそこに楔を打ち込むように、空気感染を主要な経路とし感染し、無症状感染者や

発症前にも感染力があり、人から人への伝染阻止を困難にしている。

死亡率は全年齢では2.3%程度だが、高齢では死亡率が高く、70～79歳で8.0%、80歳以上14.9%、重篤の49%が死亡し、高血圧、糖尿病、冠動脈疾患、悪性腫瘍などもハイリスクとして挙げられている。一方、若年者は感染しても無症状または軽症で経過することも多いとされている。

後遺症について

後遺症については不明なことが多く、20%程度との推測もある。一方、イタリアから、退

院後60日で無症状なものは12.6%に過ぎなかったと報告され、衝撃を与えた。

中国における多数の剖検例の詳細な解析で、肺組織のみならず、心臓、肝臓、胆嚢、腎臓、胃、乳房、精巣、脾臓、皮膚、鼻咽腔、口腔粘膜など多数の臓器にウイルス粒子の感染を認めており、その後、脳や眼組織への感染も報告されている。

COVID-19は重症な肺炎とともに、サイトカインストームを引き起こし、異常免疫反応や血管炎とそれに引き続く血栓が脳や冠動脈の梗塞をもたらし、生命予後に大きな影響を与えることが知られてきた。しかし、こればかりではなく、ウイルスが各種臓器の傷害を直接引き起こし、後遺症として残ることが危惧され、実際、報告されつつある。

例えば、ドイツからは、比較的若い軽症から中等症のCOVID-19患者で、回復した100人の心筋MRIを検討したところ、73%で心筋炎を認め、このウイルスが心筋炎・壊死を好んでおこし、後遺症として残る可能性が指摘されている。

“上品”な耳鼻科開業医のつぶやき

開業医 内藤 義弘 (高24)

「柿が赤くなると医者も青くなる」と言う諺がありますが、昨今は違います。「コロナが飛ぶと病院は青くなる」のです。〇〇病院でクラスター発生、××病院の医療関係者△名コロナ感染。極めつけは、「熱が出たら病院へ行ってはいけません」。そんなことを連日マスクミが流せば、国民は青くなります。これまでの世の中の常識は、熱が出て具合が悪ければ病院で診て貰おう、でしたから正反對の忠告が飛び交っています。特に耳鼻咽喉科は最悪です。常に耳くそ、鼻くそ、痰、つばが相手ですから、それらが顔に飛んでくることを躊躇しては仕事になりません。お互いの顔と顔を付き合わせて診察していますので、“耳鼻科は危ない”感覚が世間に広まっています。

私は半年余り、このコロナ騒動を“総合的ふかんの”に観察してきたつもりですが、これを機に医院を閉院してしまった先輩耳鼻科医を知っています。

私が所属する鎌ヶ谷市医師会では、5月からワゴン車を改造した移動検診車を使ってPCR検査を実施しており、私も休診日の水曜日に出勤してきました。検査スタッフは2名のドクターと2名の看護師、それと車の運転を兼ねた事務職の5名です。

右写真は検診前の一コマです。この日は私が感染防護服を着て、患者さんの誘導と毎回の消毒作業に当たりました。コロナ感染者が来るかも知れない！といった強い緊張感にはありません。性格によるところかも知れませんが・・・。

この防護服、高性能で非常に機密性に優れているのですが、真夏は大変です。胸に2枚、背中に1枚、保冷剤を装着していますが内部は汗みどろで、検診終了時にはマラソンでも走ったかのような状態となります。一方、腕出しドクターと言われる係は、エアコンが効く車内で椅子に座って待機しているので比較的楽

軽症あるいは無症状で経過して治癒とされても、後遺症・病苦との共生を余儀なくされる可能性がある。

Under Corona を生きる覚悟を

人類は、有効な抗COVID-19薬が無い中、感染制御と経済・社会活動という二律背反の命題を前に、正解を得られないまま、昏迷を深めている。

山中伸弥教授が指摘されたように、人類と病原体(COVID-19)の頂上決戦は、現在のところ人類が極めて劣勢で敗北続きの状態にある。

世界中の医学、薬学をはじめとする各分野の研究者が総力を挙げて研究を進めており、感染予防策や対症療法はある程度進歩したものの、根本的な対策となる有効な抗COVID-19薬や予防注射の開発は未だその途上にある。

開発に成功し、世界に普及する日まで、我々は新型コロナウイルスの影響下に置かれることを余儀なくされる。

人類にとってWith Coronaはあり得ず、有効な対抗武器を手にする日までUnder Coronaに身を置く覚悟を固めて、COVID-19の理解を深め、感染リスクを低減し、生き延びる努力を続ける必要がある。

な役回りですが、鼻の奥から粘液を採取するテレビでおなじみの行為、私はアレが嫌いです。

耳鼻科医なら、鼻の中を覗きもせず盲目的に綿棒をつっこむなどという野蛮な？事はしたくありません。鼻鏡という道具でハナの穴を広げて内部を観察し、なるべく痛くなくソフトに綿棒を上咽頭に到達させるよう、常々心がけているのであります。

夏には収束し、このような検診業務は終了かと思われていたコロナ感染。残念ながら収束どころか、冬に向かって再び増加傾向です。インフルエンザ並みの安全な予防接種と簡便な検査法、それと有効な治療薬が出来るまで、もうしばらく不自由な日常を我慢することになりますね。



新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の診療で思うこと

前東京医科大学八王子医療センター呼吸器内科教授

日本呼吸ケア・リハビリテーション学会理事長 一和多俊男 (高25)

I、はじめに

昨年3月31日に大学を定年退職して、現在は浦和医師会メディカルセンターで検診と共に一般診療所で診療をしています。大学病院では、感染予防を厳格に行っていたため感染するリスクは低かったのですが、一般診療所では感染の恐怖を感じながら、ハラハラしながら診療をしています。

韓国における感染経路の検討では、家族内感染率は11.8%、家族以外の接触者感染率は1.9%と家族内感染のリスクが高いことが示唆されます。自分の家族の内3人は医療に関わっており、僕は内科医、次男は小児科医、長

男の嫁は訪問看護師で、それぞれの家庭で家族内感染の不安を持って生活しています。僕は発熱のない咽頭痛のみの患者さんを診察して、後でCOVID-19感染者であることが分かり自宅待機となり、新婚の長男は会社に泊まって一時的に別居し、8月に長男が誕生した次男はCOVID-19患者と濃厚接触したため感染有無が分かるまで病院に泊まりました。感染予防のための家庭内のマスクの着用や別々の食事は考えられず、COVID-19が終息して感染の不安がない生活に戻れることを心から願っています。

本稿は、日本呼吸器学会の新型コロナウイ

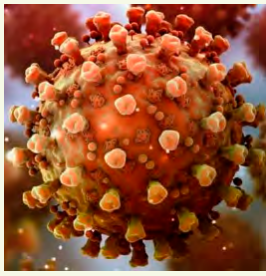
ルス感染症(COVID-19)診療の手引き・第3版(2020年9月4日第3版発行)と厚生労働省の新型コロナウイルスに関するQ&A(一般の方向け)(2020年10月9日時点版)を参考としてCOVID-19について概説します。

II、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)

ヒトに感染するコロナウイルスは4種類存在し、感冒の原因の10～15%を占めます。動物に感染するコロナウイルスも存在し、2002年には中国・広東省で重症急性呼吸器症候群(SARS)はコウモリ→ハクビシン→ヒト、2012年にはアラビア半島で中東呼吸器症候群(MERS)はヒトコブラクダ→ヒト、2019年12月に中国・湖北省武漢市で発生したCOVID-19も動物由来コロナウイルスが原因と判明しましたが、宿主動物は分かっていません。

新型コロナウイルスは、エンベロープと呼

特集： コロナ禍を生きる！ ～コロナ禍での生活と今後を考える



ばれる脂溶性の外膜を持ち、エンペロープの突起が王冠（ギリシャ語でコロナ）に見え（写真）、細胞表面上のアンジオテンシン転換酵素2（ACE2）に接着して膜と融合してRNAを細胞内へ注入して増殖します。新型コロナウイルスは1本鎖RNAを持つウイルスで遺伝子変異が高頻度に起こり、遺伝子が変異すると治療薬やワクチンの効果が弱くなります。ACE2は、肺、心臓、血管、腎臓など細胞表面に存在し、各臓器が標的臓器となって障害されます。

COVID-19の感染経路には、飛沫感染、空気感染（エアロゾル感染）と接触感染があります。咳やくしゃみをするとうイルスを含む細かい水滴が飛び散り、この細かい水滴を飛沫と言ひ、飛沫を吸い込む感染が飛沫感染で、飛沫感染の予防法の一つがマスクの着用です。

飛沫の水分が蒸発した小さな粒子を飛沫核と言ひ、これを吸い込む感染が空気感染で、飛沫核は水分が無いために軽く、長時間たっても空気中に浮遊し、新型コロナウイルスは、5 μ m以下の粒子として空気中に浮遊している状態では少なくとも3時間生存します。空気感染の予防は三密（密閉、密集、密接）を避けて空気の清浄化です。ステンレスやプラスチック上ではウイルス量は顕著に減少しますが約72時間生存するため、接触感染のリスクがあります。日常から手洗いやうがいをしっかりすることが大切です。

新型コロナウイルスは上気道と下気道で増殖すると考えられており、感染可能期間は発症2日前から発症後7～10日間で発症前から感染性があります。潜伏期は1～14日間で感染から5日程度で発症することが多く、発症から間もない時期に感染性が高いことが市中感染の原因となっています。初期症状は感冒やインフルエンザに類似しているため、初期にCOVID-19を鑑別することは困難です。重症例はウイルス量が多く、排泄期間も長く、発

症から3～4週間後に病原体遺伝子が検出されることもあります。病原体遺伝子が検出（PCR陽性）されても死滅したウイルスでも検出されるため感染性を判断することは出来ません。

本邦におけるCOVID-19入院患者の解析（COVIREGI-JP）では、入院までの期間の中央値は7日で、高頻度な症状は発熱・咳嗽・倦怠感・呼吸困難で、その他に味覚症状（17.1%）、嗅覚障害（15.1%）、下痢（10.0%）が報告されています。患者の重症度は、軽症例（酸素投与不要）62%・中等症例（酸素投与必要）30%・重症例（人工呼吸管理やECMOによる集中治療が必要）9%で、入院期間の中央値は15日間で死亡率は7.5%でした。10月22日時点のCOVID-19患者数は94,524名、死亡者は1,685名、入院治療等を要する者は5,137名、全年齢の死亡率は平均0.1%～4%程度ですが80歳以上では約15%でした。COVID-19は不明なことが多く、終息までにはまだまだ時間を要することが予想されます。

コロナ禍の中で考えていきたいこと

開業医 船津 雅幸（高25）

世界中を脅かしているCOVID-19ですが、死者が約119万人（10/31現在）を越えました。歴史の教科書で習った14世紀の黒死病のヨーロッパでの流行は2,500万人の死者を出したと言われており、時代も背景も病態も情報量も異なり比べ様もありません。しかし情報も錯綜しデマも飛び交ひ、一時は過剰な危機感を持った方もいらっしゃったのではないのでしょうか。一方では「少し質の悪い風邪」と冷静なコメントを発する医療関係者もいます。そろそろ皆さんもコロナの中で日常生活を取り戻しつつあるこの頃でしょうか。

私は静岡県富士市で婦人科クリニックを営む町医者です。感染症の専門家でもコロナ禍の最前線で働く医師でもありません。日常の診療も、得た知識・情報を元に通常の感染予防対策を講じて外来をこなし、私生活も油断をせず慎ましやかな（笑）生活を送っております。地元静岡は時に小クラスターも発生しておりますが、全体としては全国的視野から見ると比較的穏やかに経過しております。また静岡独自の活動として静岡市の小児科医を中心に今年3月上旬より「静岡新型コロナ医療情報ネットワーク」という情報交換のためのメーリングリストを立ち上げ、色々な立場の専門家や最前線の医師たち、パラメディカルの有志たちが意見を交わし、刻々と移り変わる情報をまとめ発信を続けております。私は婦

人科医として自分たちにできる、自分たちが担うべき命題として「女性のヘルスケア」に力を注いでおります。そんなコロナの状況の中で違った観点から問題提起をさせて戴きます。

皆さんは阪神・淡路大震災や東日本大震災の時にニュースにもならなかった性犯罪が多発した事実をご存じでしょうか？津波の映像が全世界に発信され、大変な災害が目当たりされる中での色々な美談が放映されました。世界中の人々が日本人の我慢強さや他人への思いやり・頑張りを絶賛しておりましたが、その陰に隠れた弱者への虐待や暴力も存在したのです。命が左右される中では些細な事として聞かなかったことにするのは大きな考え違いです。この犯罪は「心の殺人」であり、被害者の一生に影を落とす重大問題なのです。

さてコロナ禍の話に戻します。私は女性を守る立場でのお話をします。現在まで6ヶ月以上にわたり休校や自宅（強制）待機、在宅勤務、店舗営業の差し控え、イベントの自粛など色々な日常生活の制限がありました。テレビのニュースやワイドショーも連日のコロナ関係ニュースや政治批判のコメントが溢れ、楽しみが奪われていました。当然皆さん、無意識の内に大きなストレスを抱え、特にうつ病やパニック障害を有する方は非常に不安定な状態です。それでは女性はどうでしょう？毎日

夫や子どもが家にいて家事の量は3倍増、夫はいつもイライラし大きな声をあげ、子どももストレスが溜まってはしゃぎ廻りうるさい。妻にとっては夫の存在は邪魔にこそなれ、手助けにはなりません。子どもにしてみても大変。一番の楽しみのお友達に会えない、親は機嫌が悪く最悪の環境です。そんな中で子どもへの虐待や妻へのDV、性暴力が増えているのです。「手を上げる」ことだけが暴力ではありません。無意識の内の「言葉の暴力」です。よく考えてみてください。何気ない一言です。逆の立場だったらどうですか？こんな時こそ夫は妻に甘えないでください。周りの人を思いやってください。今こそ家族が支え合う時です。

今全国の産婦人科の仲間がコロナ期間中の緊急避妊のデータを集めています。何か分かるかも知れません。

写真は2019年に同級生で行った箱根旅行の時のものです。早くまた集まりたいものです。



コロナ禍の株主総会

一 回避できない「密」を回避するために、企業担当者はどう悩み、決断したか

伊藤 直司（高27）

新型コロナウイルス感染拡大防止のために、全国で数え切れないほど多くの行事が中止になった。

ビジネスの現場でも同じことであるが、法律で義務づけられている行事はおいそれと中止にするわけにはいかない。企業にとって最高の決議機関であり、年に一度の開催が会

社法で規定されている株主総会がそれにあたる。例年、6月末に開催が集中する。コロナ禍のまっただ中である。

私は前職で株主総会の運営責任者を20年近く勤め、その経験をもとに現職では得意先企業の株主総会準備運営の支援をしている。その立場から報告させていただく。

企業側は例年、できるだけ多くの株主に足を運んでもらうべく工夫をしている。説明や質疑応答はわかりやすく、時間をかけ丁寧に。会場への送迎バスを仕立て、お土産や懇親会を用意する。

ところが今回は政府から三密の回避が強く要請された。株主を広く集めれば密の状態が避けられない。

そこで企業は、まず、会場の座席を前後左右に大きく空けて設営することにした。その

特集： コロナ禍を生きる！ ～コロナ禍での生活と今後を考える

結果、収容人数が大幅に減少した。仕方なく今回に限っては、当日の来場は極力控えるよう株主に要請し、代わりに郵送やインターネットで賛否の表示をしてもらうよう依頼した。

当日会場では、来場株主にはマスク着用、体温測定を始め考えられる限りの感染予防対策を施した。スタッフはマスクに加えてフェイスシールドと手袋を着用。演台の前には大きなアクリルボード。マイクは使用のたびに消毒した。

長時間に及ぶのを避けるために説明は簡略化され、質疑応答も一人一問等に制限された。お土産や懇親会はほぼ全ての企業で中止となった。

このように各企業が感染拡大防止に取り組んだおかげで、株主総会でのクラスターの発生は避けることができた。

なお、話はそれるがこれら株主総会のシー

ズンが一段落した7月初めの日曜日に、コロナ禍では最大規模の選挙である都知事選が行なわれた。私は選挙のたびに都内のある投票所で管理者として立ち会っている。選挙は株主総会と違って代替となる投票手段がないので来場を自粛してもらうわけにはいかない。投票当日の混雑を緩和するために例年以上に「期日前投票」の利用を呼びかけることとなった。当日は投票用紙に候補者名を記載するための鉛筆を一本一本消毒するという念の入れよう、大きな混乱はなく無事に終了した。

さて、株主総会。来場を自粛してもらう代替手段として、「オンライン中継（バーチャル総会）」への動きが想定外の早さで進んだ。実際に会場に人が集まることなくネット上で会議が開催される。「イベントと言えば人が一堂に会する」という常識を覆した。遠隔地どころか海外からも気軽に参加できる。これは今後、ビ

ジネスのあらゆるシーンでの共通した動きになるだろう。

実際、すでにビジネスの現場ではテレワーク（在宅勤務）が主流になろうとしている。立場上、多くの企業からその功罪を聞く。利点として最も多いのは「通勤地獄から解放される」という点である。特に女性や遠距離通勤者は口をそろえる。逆にデメリットとして挙げられたのは「評価（業務管理）が難しい」という点。する側だけでなく、される側も。テレワークは今回急速に進んだから無理もないのだが、対面によるコミュニケーションが取りにくい点と共に今後の課題となるだろう。

菊友会諸氏もコロナ禍で不自由な思いをなさっていることと思いますが、この際、オンラインで色々な行事に参加してみませんか。

オンラインクラス会報告

沼田 雅美（高30 3年4組）

久しぶりのクラス会、旧3-4の若山さんと木本さんを中心に4月末の開催を目指して準備していたにもかかわらず、コロナウイルス拡大の中、中止を余儀なくされてしまいました。

しかしながらそんな事では決してあきらめない幹事団の熱い気持ちがあり、5月30日にオンラインという形で開催されることになりました。

今はかなり普及したオンラインイベントですが、まだこのころは不慣れで初めてという人が大半。子供に教えてもらいながら初体験という方もいたようですが、幸いにも幹事団が熟練の経験者だったので、無事に進行することができました。

実際はZoomが無料で会議ができるのは40分と限られていたため、20時から1部、2部、3部と3回に分かれて開催。でも合計18名のなつかしい面々と久々に再会することができました。

初めてのオンラインクラス会、やってみるとやはりいつもと違うことはいろいろあるんですね。1人1人が近況報告の間に他の参加者と話をすることはできないので、話はいつも以上に真剣に聴いて理解することができましたし、参加者全員の表情を同時に見ることができたのも興味深かったです。

でもそんな雰囲気なので自分の近況報告は今まで以上に緊張してたかも……

あと会の途中で同期会の開催はどうなるんだという詰問されたりして、思わずとまどってしまったこともありましたが、やっぱりみんな同期会を楽しみにしているんですね。

3回のセッションに分かれて延べ3時間に及んだクラス会でしたが、実際はあっという間でした。

リアルとは違うことはたくさんあったかもしれないけど、やはりできれば開催できると楽しいですよ。

もっと話したいという気持ちが高まって、このような機会を通じてお互いの連絡が再開したという話も聴いています。

それにしても今は早くリアルなクラス会や同期会を開催できる日が来てほしいという気持ちでいっぱいです。

学校の新しい生活様式

品川区立台場小学校 養護教諭 足助 麻理（高34）

新型コロナウイルス感染症の流行に伴う休校が開け、「学校の新しい生活様式」が実践されています。休校開け当初は、分散登校だったり、消毒に追われる毎日だったり、教職員も子供達も落ち着かない状況でした。

今、ようやく新しい生活様式も定着してきました。子供達の元気な声も校舎内に響き渡るようになりました。

私は、毎朝、昇降口で子供達を迎え入れます。子供達の『おはよう』の元気な挨拶は、私の心を元気にしてくれます。

登校したら教室前で健康観察カード（体温、体調不良の有無を家庭で記入してくる）を副担任がチェックをします。マスク忘れ、検温忘れの児童は別のコーナーで対応します。チェックが終わったら、石けんをつけて手を洗

ってから教室に入ります。流しも密をさけるために写真のように使用する蛇口を減らし、足跡マークで前の人との距離をあけるようにしています。

流しの鏡に映っている教室の様子が見えますか？私が勤務する小学校は、平成17年3月に改築されたので、教室の壁を取り払い、オープン教室になるのです。窓も開けているので換気はバッチリです。

休み時間も遊ぶ場所を、校庭、半屋内運動場、体育館、教室の4か所を曜日で学年を割り振ったので、けがをする子供もずいぶん減りました。

全校朝会も今までは体育館に集まっていますが、今は放送やZoomを使って行なっています。今日の全校朝会は、プレゼンテーション

教材『ウイルスやきんにまけないからだをつくらう』を作成し、これをZoomで各教室に流し



て、私が話をしました。どうして熱が出たり、具合が悪くなったりするのか、ウイルスや菌に負けないためにはどうしたらよいかについて、1年生から6年生までが分かるよう、スライドに使うイラストや話す内容を工夫しました。

東京のコロナ感染者数は、いっこうに減りません。日々、感染症予防対策を粛々と行い、子供達が安心して、元気に学校生活を送ることができるよう、これからも支援していきたいと思います。

稲城市の様子

稲城市市議会議員 梶浦 美佐子（高43）



第43期卒業の梶浦美佐子です。縁あって、稲城市で議員として14年活動しております。法人九段の稲城市へのご協力の紹介と、コロナ禍の思いを綴らせていただきます。

クロスカントリーレース等の体育行事や

部活動、尽性園の所在地が稲城市です。最寄り駅は矢野口駅。旧駅舎（写真1）は改札口が1か所だったため、踏切を渡り尽性園へ向かったことが懐かしく思います。南武線高架化により、2005年に新しい駅舎（写真2）となり、尽性園までの道筋は市区画整理事業で新しい住宅街として整備されました。

尽性園や至大荘の法人九段は、稲城市にと

って、大変ありがたい存在となっています。

①市と法人九段「災害時における協力体制に関する協定」（2011年～）、②市青少年スポーツ団体への尽性園体育施設の貸し出し（2010年～）、③市内小学生対象の至大荘「親子の臨海体験」（2010年～）、④市立小中学校新任教職員研修会場としての尽性園利用（2015年～）など、市の防災や教育の向上に協力いただいております。今後も卒業生として、法人九段と稲城市の架け橋となれるよう携わっ

特集： コロナ禍を生きる！ ～コロナ禍での生活と今後を考える

て参りたいと思います。

稲城市内には、イルミネーションの「よみうりランド」、日本初の「機動戦士ガンダムのマンホール(写真3)」、稲城長沼駅前の「ガンダムとシャア専用ザクの巨大モニュメント(写真4)」、幻の梨「稲城」、サイクリングが楽しめる「多摩川サイクリングロード、南多摩尾根道路」などの三密を回避した屋外観光スポットが充実しています。思い出の尽性園と共に稲城市へ散策にいらしてください。



(写真1)高架化前の矢野口駅舎
資料協力:稲城市



(写真2)現在の矢野口駅北口



(写真3)日本初の「機動戦士ガンダムのマンホール」



(写真4)稲城長沼駅前の「ガンダムとシャア専用ザクの巨大モニュメント」

さて、稲城市は市立病院を運営しておりますが、コロナ禍の影響により大変厳しい財政状況となっています。地域の方々の健康と命を守る医療拠点という認識から、私たち市議会は、市立病院への補正予算を可決しました。感染症指定医療機関ではない市立病院が新型コロナウイルス感染症に対応し、診療を続けるための様々な対策を重ねた結果、現在のところ、院内感染“ゼロ”とのことです。改めて最前線で働かれている医療従事者の皆様に

お礼と感謝を申し上げます。

私事ですが、昨年、濃厚接触者となり自粛生活を送る中、PCR検査で陰性が判明するまで、非常に不安な時間を過ごしました。新型コロナウイルス感染症が目の前まで迫り、だれもが感染する可能性があることを経験し、感染予防と社会経済活動の両立、公衆衛生行政のさらなる充実を図って行かねばと思いを新たにしました。

至大荘を継続すべし

教師 小林 利浩 (高44)

私は至大荘行事に人生の半分以上携わってきました。高校卒業の年から游泳助手として関わり、亭長も務めさせていただきました。急に霧が海を覆い、方向がわからなくなった時もある、梅雨が明けず冷夏の年もあり、猛暑の年は扇風機すらなかった観海亭で汗が止まらなかったことも昨日のように記憶しています。大学卒業後は船上指導する游泳部の講師として参加し、1999年、東京都の保健体育科教諭として都立九段高校の母校に赴任し、教員の立場として至大荘に携わってきました。初めて担任として至大荘に参加し、担任した生徒が泳ぐ姿に親の気持ちと重なって感動し

たのを今でもよく憶えています。ほかの都立高校に異動した後も游泳部講師として参加し続け、そして、2006年、現在の千代田区立九段中等教育学校の開校と同時に教員として赴任しました。同僚として同じ水泳部の高47吉見亜衣さんと二人三脚で至大荘についての歴史から船の漕ぎ方まで伝えたのもよく憶えています。その中で迎えた中等1回生の至大荘。担任でありながら游泳部長を兼ねるという異例な状況の中、台風の影響で波が高く、波打ち際には大きな石やかじめ(海藻)、クラゲが異常に多く、非常に苦勞した思い出もあります。中等5回生で再び担任として至大荘を迎えまし

たが、誰もが予想しなかった東日本大震災。4か月後に迎えた至大荘を実施するの中止にするのか、かつてない議論を重ね、現地調査や津波対策を繰り返し検討し、結果、1年延期。翌年、史上初めてとなる高校2年生と1年生の同年開催。17歳で至大荘を経験したあの子たちももう立派な社会人となりました。私が経験した至大荘だけでもこれだけの歴史、ドラマがあります。そして現在のコロナ禍。形は変われども至大荘行事を継続し、九段生の礎となる人生の1ページとなしてほしいです。現在はほかの都立高校に赴任しておりますが、私はこれからもずっと、少しでも九段のため、至大荘のために尽力し続けます。

新型コロナウイルスと公衆衛生学

医大生 堀 紫苑 (中等7)

「医療」と聞くと、病気に罹ったその後の事を考えがちではありませんか。私は以前、医師という仕事は病気や怪我の人を治すだけで創造性がないのではないかと問われ、その答えをずっと探していました。そして今、予防医学に可能性を見いだしています。

公衆衛生学という学問をご存知でしょうか。私は現在大学で医学を学んでおり、その過程で公衆衛生学を学びました。学びを深めようと、関連する資格を近日取得したばかりです。公衆衛生学とは、個人の病気の診断・治療ではなく、集団の健康の維持と向上を図る学問です。最近メディアでこの学問のカテゴリーの話をよく耳にします。そうです、新型コロナ

ウイルスの話です。

私はまだ医学生であり、医療者の端くれです。ですから大した事は知りませんし出来ません。しかし、今もなお世界を震撼し続けるあの新型コロナウイルスは、莫大な損害を与える反面、多くの良い変化を世にもたらしていると思うのです。それは集団における予防という概念です。COVID-19はワクチンも開発途中な上に感染性が高く、治療法も確立されてないという国を挙げての予防の徹底が行われています。これを読んでいる方で昨年3月から今まで一度も感染対策の意識を持った事がない、という人はほぼ確実にいないでしょう。それは公衆衛生の視点から見て凄まじいことです。更

に、この衛生意識の向上によりインフルエンザなど一部の感染症の罹患数が格段に低下したことも驚くべき事実です。このように市民全員が予防の意識を持つこと、それによって病気の罹患が抑制されるということは公衆衛生の大いなる前進です。

これまでの長い人類史の中で公衆衛生の飛躍的向上は近代以降であり、より健康的な暮らしや寿命延長の獲得にはまだまだ伸びしろがあります。現在、日本人の健康を妨げる大きな要因の一つである生活習慣病もCOVID-19と病気の分類が異なるとは言え、同じく予防が第一な病気です。予防という概念を改めて強く刻む局面に来ている今、予防の重要性・効果性の意識を広め、社会全体の健康に繋がればと考えています。

コロナとオンライン授業

大学生 熊野 那々花 (中等11)

昨年3月に九段中等を卒業した、11回生の熊野那々花です。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、卒業式の予行は中止で、当日は生徒と先生方のみのお出席となりました。式の直前に、予行でするはずだった練習をざっくりとしたことを覚えています。

2月末の大学入試は通常通り集まって行われましたが、対面での入学式は中止となり、授

業は当面の間オンラインで行われることになりました。Zoomを使い、開始時間になったらURLをクリックして講義を聞くという形です。

部活は中等同様演劇部です。サークルの対面活動も禁止だったので、同じくZoomで新歓が行われ、入ったあとも直接会わないまま活動を行いました。

10月からは体育と第二外国語のみ、隔週で対面授業が再開され、クラスの人と時々顔を

合わすことができるようになりました。対面授業の直前にオンラインでの講義がある場合、家で受講してから大学に向かっても授業に間に合わないの、大学の教室に早くに集まり、皆それぞれパソコンを見ながら違うオンライン授業を受けています。

この先の授業形態がどうなるのかは分かりませんが、今自分にできることを精一杯頑張ろうと思います。最後になりますが、1日も早く感染症拡大が落ち着くことを祈っています。

投稿ページ ～同期会・クラス会・OB/OG会など

投稿文は一部短縮編集させていただきます。

高16 4組のクラス会 (2019年11月29日開催)

5年前に、卒業後50年ぶりに復活したクラス会もその後毎年開催され、今回で6回目となりました。総勢48人(男性37人、女性11人)のクラスでしたが、8割の38人の仲間と連絡がとれ、今回は半数の19



高21 あおねこ句会 開催報告

高21の同期会をきっかけに始まった俳句サークル「あおねこ句会」が、9月25日、再開されました。

コロナ禍によりメールを使っの模擬句会続きだったので、久しぶりのリアル句会はまだ以上以上の力の入りよう。指導する清水余人氏(高21/俳人協会)も楽しそうでした。マスク着用、手指消毒、声高厳禁とお約束の中で、ほとんど初心者9人が参加。

字足らず字余り季重なりは毎度の出来、それもまた座興の花か。

投句一選句一披露と形式だけは当たり前の句会ですが、何しろテレビ番組のプレバトでしか俳句と接点のない素人集団、宗匠役の余人氏の苦笑をよそに場は終始一貫、笑いが続きます。句会終了後は、「振り返り」と称す飲み会。ここが一番盛り上がるのは言うまでもありません。以上、いわば「OBOGの部活」報告でした。(加藤賢明)

法人九段だより

今年度法人九段は、新型コロナウイルスの感染拡大と共に始まりました。感染拡大は収まらず、至大荘は九段中等教育学校の至大荘行事を含め、すべての行事を中止・閉鎖とし、盡性園は3月～5月は全面閉鎖となりましたが、6月から消毒液の設置や利用者情報シートの記入、利用施設と利用人数に制限を付ける等の対策を講じて再開し、一人の感染者も出しておりません。その間、体育館の床の全面補修・照明のLED化、食堂床の張替え、クレーコートの整備等、施設の整備と充実に努めました。1日も早く安心して利用して頂ける日が来る事を、事務局一同心待ちにしております。公益社団法人九段 事務局 永島幸代(高29)



体育館 床がきれいになり、種目ごとのラインも張り替えました。

人の参加でした。高校時代には、あまり話さなかった人とも不思議と和気あいあいの会話がはずみます。最後は、恒例になった至大荘歌と九段校歌の全員合唱で締めました。来年も元気で再会したいものです。永久世話人の岩上様に感謝です。(津田芳明)

中等9 同期会

一昨年度の1月14日の成人の日に中等9回生の同期会を開催しました。恩師の方々も参加してくださり、計130人が参加しました。卒業式ぶりに再会した者もいるなか、久しぶりに会う仲間とそれぞれ当時の思い出話や今何をしているのかなどのお話に華を咲かせているうちにあっという間に時間が流れていきました。閉会後に開催した二次会では、当時の写真をスライドショーで流すなどして皆で盛り上がりました。改めて9回生の居心地の良さを感じることができた今回の同期会。次回もたくさんの仲間、恩師とともに同期会を開催したいと強く思いました。(藤島氷河)



硬式野球部支援のお願い

現役野球部を支援しようという活動を始めました。尽性園で使用するピッチングマシンを購入するための寄付を募ります。

一口2,000円、何口でも結構です。

目標額100万円、期限は2021年1月末まで。野球部OBでなくても大歓迎です！お振込み頂きましたら、お名前・卒業回・ご連絡先を下記アドレスまでお知らせください。会計報告をさせていただきます。たくさんのご支援、お待ちしております。

振込先口座名 九段中等教育学校硬式野球部 ゆうちよ銀行 記号 10170 番号 9018371 他銀行から 店名 〇一八 店番 018 普通預金 口座番号 0901837 発起人代表 豊島夕起夫・山口江理(高30) Eメール KudanBaseballOB@gmail.com

朝倉祝治氏(高10)が 瑞宝中綬章を授章

2020年春の叙勲で、朝倉祝治さんが瑞宝中綬章を授賞されました。心からお祝い申し上げます。(紙面の都合で近況、業績については菊友会ホームページ「トピックス」をご覧ください。写真、同期の大西正孝氏の祝辞も掲載しています。)

菊友会ホームページを 全面リニューアルしました https://www.kikuyukai.com/

2019年の菊友会90周年記念事業の1つとして、菊友会ホームページを全面リニューアルしました。

最新の情報をタイムリーに発信できるように、菊友会理事会と事務局で全ての制作と運営管理を行う体制とし、会員の皆さまが必要な情報に簡単にアクセスできるように、メニューとコンテンツ作りにも努力しました。トップページには、菊友会活動に関する最新情報や尽性園でのクロスカンントリーレースと至大荘大遠泳の空撮映像の動画を掲載しています。是非一度ご覧ください。

また、菊友会会員間の情報共有を促進するために、卒業年次ごとにご利用いただける専用ページや、クラブ・同好会でもご利用いただける専用ページを設けました。是非ご利用ください。ご利用をご希望の方は、菊友会事務局までお問合せください。

なお、リニューアルに伴い、従来のホームページ(http://kudan-net.com)は、2020年9月末をもって閉鎖しました。

(情報委員長 中井健一・高27)



硬式野球部OB会開催(2019年11月30日)

高19回から23回を中心としたOB会が開催され、15人が出席されました。(紙面の都合で詳細は菊友会ホームページにてご覧ください・広報委員会)

逝去

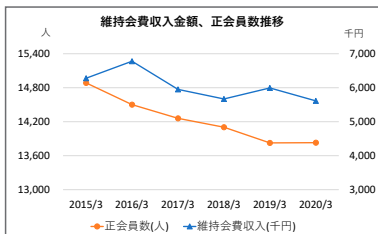
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。昨年7月以降にご逝去が判明した方々(敬称略)休刊した105号に掲載予定だった逝去者(64人)はホームページに掲載

- 中6 小谷津基 高2 脇元昭夫 高5 渡部啓一 高7 中村寛治 高18 松島孝善
中14 高橋寿夫 高3 田中徳男 高6 大橋益雄 高8 安藤剛三 高20 広瀬健一
中14 森 清 高3 和田 薫 高6 穴戸榮也 高10 河野 収 高21 元橋正宣
中15 今成元昭 高4 蓑輪誠一 高6 蔵敷澄子 高11 尾形重夫 高21 渡辺健治
中16 海原公輝 高4 清水国安 高7 朝倉弘雄 高11 渡邊信夫 高22 細川真知子
中17 後藤 滋 高5 上松正直 高7 片山正敏 高12 刀根国郎 高24 小野澤龍太郎
中17 本田晃二 高5 小高幸治 高7 高橋誠一 高12 中村 宏 高27 池ノ谷清
中18 林 達朗 高5 小林晃夫 高7 間野良一 高14 藤井直子 高30 金田陽二
中18 玉置 辨 高5 寶鏡統雄 高7 杉田齋志 高16 兵野 勝 高37 井上一郎
中19 穂保治男 高5 吉村信哉 高7 岡部隆行 高17 刀根郁栄

維持会費納入をお願いします！

菊友会は会員の維持会費により運営しています。会費納入の皆様に御礼申し上げます。

菊友会ホームページの「菊友会からのお知らせ」に直近6年間の会費収入他データを掲載しました。正会員数が減少傾向にあることは明白。九段中等教育学校在校生は各学年150人程で、昔日を知る多くの方々の時代とは様変わりです。そして正会員数に対する納入者数の割合は14%前後と危機的な状況なのです。正会員数減少に伴う会費収入の減は自明の理であり、押し止めるには納入割合向



上しかありません。例年は卒業50周年同期会、菊友会大会等でも納入をお願いしましたが、中止の昨年はこれも叶いませんでした。未納会員には是非納入をお願いし、また転居の際は必ず事務局にご連絡くださいますようお願い申し上げます(会計委員会 鈴木康雄・高24)

理事会だより

定例の理事会は毎月第2金曜日に母校のメモリアル室で開催。年間の活動計画や予算を立案、会報の作成やホームページのリニューアルなどを実施してきました。各月理事会の主な内容を報告します。

●2019年12月度(12/13実施)

【承認事項】①会報104号発行 ②菊友会旗の制作 ③3/22(日)第12回中等吹奏楽部定期演奏会の菊友会後援【確認事項】①来年度の行事カレンダー ②11/17関西菊友会総会に会長・理事長が出席 ③11/20(水)秋の菊友ゴルフ大会(佐倉カントリー)28人参加で実施 ④11/22(金)九段中等吹奏楽部第11回ウィンターコンサート参観

●2020年1月度(1/17実施)

【承認事項】①1/7千代田区新年交歓会ホテルグランドパレスにて開催、金子会長、楢取・高橋両副会長、赤司顧問、原田理事長が出席 ②12/24吹奏楽部60周年記念演奏会開催、内藤・平野理事出席

●2020年2月度(2/14実施)

【承認事項】①「90周年記念事業検討」「ホームページリニューアル」の両特別委員会を所期目的の達成により3月末で解散②当日のクロスカントリーレースの結果報告 ③秋の菊友ゴルフ日程(11/25)を決定

●2020年3月度(3/24実施)

【報告事項】①ホームページの公開準備進捗 ②入会金納入状況 ③卒業式の来賓参列・卒業を祝う会の中止 ④米澤理事提供のプリザーブドフラワーの校内展示 ⑤90周年記念菊友会横断幕完成 ⑥コロナのため4/9石坂カントリー倶楽部の菊友ゴルフ大会中止 ⑦評議員会を書面開催とし結果はホームページ・会報で開示 ⑧高木昭美理事の辞任

●2020年4月度(4/17書面実施)

【承認事項】①緊急事態宣言に伴う菊友会対応策(1)5月連休明けまで全ての行事・会議の中止(2)会報105号の休刊(3)8/22、23の至大荘懇親会中止(4)伝統継承ホームルームの中止(5)新ホームページの公開は6/1 ②2019年度菊友会会計報告・2020年度予算 ③2019年度事業報告及び2020年度事業計画 ④今年度評議員会に「名簿委員会を情報委員会に改称する件」を追加【報告事項】中等11の大学等合格状況

●2020年5月度(5/8書面実施)

■東京校歌祭:10月25日(日)

■関西菊友会:11月15日(日)

■菊友ゴルフ大会:4月9日(木)・11月25日(水)

会員の皆様にはご理解賜りますようお願い申し上げます。

《菊友会事務局よりお知らせ》

✎1月8日(金)11:00~16:30 年始開室(当面、開室時間を30分遅らせていただきます)

✎2月5日(金)休室(適性検査に伴う校内立入禁止のため)

《2020年菊友会活動》

昨年は、新型コロナウイルス感染症の対応策として全国に緊急事態宣言が発出され、菊友会としては会報105号の休刊、評議員会の書面開催はじめ下記の恒例行事を中止としました。

■評議員会:5月23日(土)書面にて開催

<中止になった行事>

- 伝統継承ホームルーム:7月
- 至大荘懇親会:8月22日(土)、23日(日)(8/22プレゴルフ)
- 菊友会大会:10月18日(日)

2020年度維持会費(2020年4月~2021年3月)

中1回	~ 中21回	3,000円
高1回	~ 高61回	3,000円
中等1回	~ 中等6回	3,000円
中等7回	~ 中等11回	1,000円(減額期間)

●郵便振替(払込手数料は菊友会が負担します)

※住所・氏名・電話番号・卒業回・個人コード(会報封筒に印字されている番号)をご記入願います。

●銀行振込(振込手数料をご負担ください)

三菱UFJ銀行	神保町支店	普通口座:0691551
みずほ銀行	九段支店	普通口座:1453238
三井住友銀行	神保町支店	普通口座:2111680
りそな銀行	九段支店	普通口座:1413234
ゆうちょ銀行	〇一九店(ゼロイチキュー店)	当座:0504525

※口座名義はすべて菊友会です。銀行から納入する場合、個人コードと振込人名を入れてください。



【承認事項】①5/23の書面評議員会の資料一式 ②新年度の理事会体制は副理事長を1人増員、鈴木康雄理事を選任。総務企画委員長は石橋義永理事に。情報委員会委員長は中井健一理事に。【報告事項】①例年の九段中等教育学校 校長・副校長・経営企画室と菊友会会長・副会長・理事長・副理事長との顔合せ当面見合わせ ②同期会の中止が相次ぐ。3/7高7、3/28高13、10/9高4、9/12高27、9/26高22 50周年記念 ③5/8大西・田島両監事による会計監査終了

●2020年6月度(6/12実施) 【承認事項】①高24の牟田実氏を新理事に ②評議員会報告書 ③会報休刊に伴う情報提供用の挨拶状発送 【報告事項】同期会の中止延期連絡続く。9/9高9、10/9高4、11/29高30。

●2020年7月度(7/10実施) 【承認事項】①菊友会新規約 ②菊友会規約運用細則 ③菊友会大会・東京校歌祭・菊友ゴルフ大会の中止 ④高25井上高行氏を新理事に ⑤6/1ホームページ公開

●2020年8月度(8/7書面実施) 【承認事項】ホームページ運用管理規定

●2020年9月度(9/11書面実施) 【承認事項】①高25瀬戸川隆氏を新理事に ②大野理事の辞任 ③6年生保護者への菊友会説明会中止へ

●2020年10月度(10/9実施) 【承認事項】6年生及び保護者への菊友会説明書類一式を担任より配布 【報告事項】9/30旧ホームページ閉鎖

●2020年11月度(11/13実施) 【承認事項】事務局PC用ソフト購入承認の件 【報告事項】①新会員登録が150人(151人中)となった ②会費納入状況報告(本ページ上部に一部記載)

高22 卒業50周年同期会のお知らせ

九段の学舎を巣立って以来、昨2020年に50年が経ちました。これを区切りとし旧交を温める会合を企画しています。コロナ禍の影響で1年遅れますが、皆さん奮ってご参加ください。(幹事一同)

★実施日時・場所 2021年9月18日(土)14:00 於 カナルカフェ(九段中等教育学校の文化祭開催日に合わせ、4月に決定予定)

原稿のお願い 締切りは5月14日(金)

次回107号菊友会報に原稿をお寄せください。同期会・OB会開催の楽しい報告や母校の思い出など、250字程度で事務局までメールまたは郵送してください。中等卒業の若い方々の投稿大歓迎です。

編集後記

コロナ禍が発生して1年、60年余り生きてきましたが、世の中がこれほど広範囲かつ大きな変化を余儀なくされた年は記憶にありません。そんな中でも「エール」を贈りあう、人間って素晴らしいと感じることのできた1年でもありました。希望を失うことなく、前向きに過ごしていこうと決意を新たに年明けをお迎えになられた方々もきつ

と少なくないはず。『明けない夜はない』し『冬来たりなば、春遠からじ』なのです。今号は、「コロナ禍を生きる!」を特集とし、そんな思いで編集にあたりました。ご寄稿いただいた皆様には、あらためて心より御礼を申し上げます。ではまた夏号で、お互いきっと元気に再会しましょう!(篠原慎一・高27)